



Woman Beats COVID-19 at Age 102

新型コロナに打ち勝つ! イタリアの102歳が無事回復



新型コロナウイルス感染者数が爆発的に急増したイタリアで起こった奇跡

これだけは覚えておきたい!!

incredible [ɪnkrɪdəbəl]	驚くべき、信じ難いほど素晴らしい
discharge...from hospital [dɪstʃɑːrdʒ]	…を退院させる
the elderly [ˈɛldəri]	《集合的》高齢者、お年寄り
immortal [ɪmɔːrtəl]	不死身の人
endurance [ɪndʒʊərəns]	持久力、持続力

聴くこと、声に出すことが成長への近道!

🎧 編集長おすすめトレーニング

Practice 1 ▶ 英文を見ずに、CNNの生英語 (3) を聴いてみよう。

Check!

Practice 2 ▶ 英文を見ながら音声を聴いてみよう。
必要ならゆっくりスピード (ポーズなし (4) / ポーズ入り (5)) も活用してみてください。

Practice 3 ▶ 日本語訳を参考に内容を理解し、音声を繰り返し聴いて耳を慣らそう。
さらに、音声をまねながら音読すると、吸収力がグンと上がります。

プラスアルファ ▶ 余力のある方は、別冊の問題集にチャレンジしてみてください。

Woman Beats COVID-19 at Age 102

Out of Italy, an incredible story of determination to defeat this virus: a 102-year-old woman discharged from the hospital after **recovering**. Doctors say Italica Grondona is a symbol of hope for the elderly. She survived more than 20 days in the hospital and is now resting at home. The staff nicknamed her Highlander the Immortal for her strength and her endurance. Good for her.

≫64 words (March 29, 2020)

新型コロナに打ち勝つ！イタリアの102歳が無事回復

イタリアから、コロナウイルスに打ち勝とうという意志の強さについての驚くべき話がある。102歳の女性が（新型コロナ感染症から）回復し退院したのだ。医師たちによれば、イタリカ・グロンドーナさんは高齢者にとって希望の象徴だという。グロンドーナさんは病院で20日間以上の入院生活を生き延び、現在は自宅で休養している。その強さと持久力から、病院のスタッフは彼女に「不死身のハイランダー（高地人）」というあだ名を付けた。すごいですね。

（訳 石黒円理）

リスニングのポイント

本当はカナ表記では正確な発音を表せないのですが、音の大体のイメージをつかんでいただくために、あえてカナ表記を用います。「聞こえ方」のひとつの目安にしてください。

何らかの子音と [r] の音に挟まれた弱い母音は、しばしば消える。

2行目の **recovering** ≫ [リカヴ(ア)リン(グ)]

カナ表記の中の太字は、強く発音される部分を表します。また、括弧に入っている部分は、普通、日本人の耳には聞こえないか、実際に発音されていない音を表します。

何らかの子音と [r] の音に挟まれた弱い母音は、しばしば消えます。ここでは、recovering において、[v] の音と [r] の音に挟まれた弱い母音（つづり字は e）が消えており、recov'ring [リカヴリン(グ)] のように発音されています。ほかにも、bakery が bak'ry [ベイクリー] のように、beverage が bev'rage [ベヴレッチ] のように、boundary が bound'ry [バウンチュリー] のように、opera が op'ra [アーブラ] のように、preferable が pref'rabable [プレフラポー] のように聞こえます。この現象が実際に起こるかどう

かは、語によって、あるいは話し手や話し方などによって左右されます（早い発話やくだけた発話の方が起こりやすい）。また、よく用いられる語ほど起こりやすいため、例えば、使用頻度が低い mammary や summery では起こりにくいのに対し、使用頻度が高い memory や summary では起こりやすい（mem'ry [メモリー]、summ'ry [サムリー] のように聞こえる）とされています。

解説 南條健助（桃山学院大学国際教養学部准教授）